

令和3砂糖年度における 砂糖及び異性化糖の需給見通し (第4回)

令和4年6月

農林水産省

令和3砂糖年度における砂糖及び異性化糖の需給見通し

表－1：砂糖の需給見通し

(単位：千トン)

項 目			期 間	令和2砂糖年度 (実績)	令和3砂糖年度				合 計
					10月－12月(実績)	1月－3月(実績)	4月－6月(実績見込み)	7月－9月(見通し)	
消費 量	分蜜糖			1,710	462.3	397.5	431.6	418.6	1,710
	含蜜糖			35	7.2	11.0	9.6	7.6	35
	合計			1,745	469.5	408.5	441.2	426.2	1,745
供給 量	国内 産糖	分蜜糖		772	382.3	354.9	46.4	—	784
		含蜜糖		10	0.7	6.6	3.6	—	11
		小 計		782	383.0	361.5	50.0	—	795
	輸入糖	分蜜糖		1,025	253.8	138.6	296.9	259.0	948
		含蜜糖		8	1.4	2.4	2.1	0.9	7
		小 計		1,032	255.2	141.0	299.0	259.9	955
	合計	分蜜糖		1,797	636.1	493.5	343.3	259.0	1,732
		含蜜糖		18	2.1	9.0	5.7	0.9	18
		小 計		1,815	638.2	502.5	349.0	259.9	1,750
	期末在庫			429	583.4	660.8	572.2	405.9	406

(注) 1. 分蜜糖は精糖ベースの数量、含蜜糖は製品ベースの数量である。

2. 輸入糖の分蜜糖供給量は、機構売買数量である。

表－2：加糖調製品の需給見通し

(単位：千トン)

項 目		期 間	令和2砂糖年度 (実績)	令和3砂糖年度				合 計
				10月－12月(実績)	1月－3月(実績)	4月－6月(実績見込み)	7月－9月(見通し)	
消費量			460	111.8	113.1	114.0	106.7	446
供給量			460	111.8	113.1	114.0	106.7	446

(注) 1. 改正糖価調整法(平成30年施行)に基づき調整金の対象とされた加糖調製品を対象としている。

2. 消費量は対象となる加糖調製品の輸入量(財務省貿易統計より算出)を踏まえて見通しており、供給量は消費量に見合った量が供給されるものとして見通している。

3. 令和3砂糖年度の消費量は、令和2砂糖年度の輸入実績を踏まえて見通している。

表－3：異性化糖の需給見通し

(単位：千トン)

項 目		期 間	令和2砂糖年度 (実績)	令和3砂糖年度				合 計
				10月－12月(実績)	1月－3月(実績)	4月－6月(実績見込み)	7月－9月(見通し)	
消費量			750	166.5	169.4	222.4	205.9	764
供給量			750	166.5	169.4	222.4	205.9	764

(注) 標準異性化糖に換算した数量である。

1 砂糖の消費量の見通し

(1) 分蜜糖の消費量

分蜜糖の消費量は、まん延防止等重点措置の解除等に伴い緩やかに経済活動の回復が見込まれるものの、引き続き新型コロナウイルス感染症への警戒感や物価高の影響等により、消費行動に慎重となることも想定されることから、年間では1,710千トン（対前年同）と見通す。

四半期別では、7－9月期は418.6千トン（対前年△2.2%、△9.5千トン）と見通す。

(2) 含蜜糖の消費量

含蜜糖の消費量は、近年の消費動向等を勘案し、35千トン（対前年同）と見通す。

四半期別では、近年の四半期別消費動向を踏まえ、7－9月期は7.6千トン（対前年△1.3%、△0.1千トン）と見通す。

2 国内産糖の供給量の見通し

(1) 国産分蜜糖の供給量

本年産のてん菜の作付面積は前年産に比べて約760ヘクタール（1.3%）増加。作柄については、6月下旬以降降水量が少ない状態が続き生育への影響が懸念されたものの、8月のまとまった降雨以降、概ね順調な生育となったことから、産糖量は640千トン（対前年＋1.4%、＋9千トン）と見通す。また、供給量については639千トン（精製糖換算。対前年＋1.4%、＋9千トン）と見通す。

本年産のさとうきびの収穫面積は、前年産に比べて約1,099ヘクタール（4.9%）増加。作柄については、一部の島において、生育初期や夏場に小雨の影響が懸念されたものの、全体としては台風被害等の大きな自然災害もなく、一年を通じて気象条件に恵まれたことから、概ね順調な生育となり、産糖量は152千トン（対前年＋2.0%、＋3千トン）と前年を上回ると見通す。また、供給量については145千トン（精製糖換算。対前年＋2.1%、＋3千トン）と見通す。

この結果、国産分蜜糖供給量は784千トン（対前年＋1.6%、＋12千トン）と見通す。

(2) 国産含蜜糖の供給量

国産含蜜糖の供給量は、沖縄県及び鹿児島県南西諸島での製造見込を勘案して、10.9千トン（対前年＋6.9%、＋0.7千トン）と見通す。

3 輸入糖の供給量の見通し

(1) 分蜜糖の輸入量

分蜜糖の輸入量は、消費量の見通し、国内産糖供給量及び在庫変動を勘案して948千トン(対前年△7.5%、△77千トン)と見通す。

(2) 含蜜糖の輸入量

含蜜糖の輸入量は、近年の輸入動向等を踏まえ、6.8千トン(対前年△12.8%、△1千トン)と見通す。

4 加糖調製品の需給見通し

加糖調製品の消費量は、近年、大きく消費が減少している状況にあることから、7－9月期は106.7千トン（対前年△1.7%、△1.8千トン）、年間では446千トン（対前年△3.0%、△14千トン）と見通す。

加糖調製品の供給量は、消費量に見合った量が供給されるものとして見通す。

5 異性化糖の需給見通し

異性化糖の消費量は、まん延防止等重点措置の解除等に伴い緩やかに経済活動及び人流の回復が見込まれることから、年間では764千トン（対前年＋1.9%、＋14千トン）と見通す。

四半期別では、7－9月期は205.9千トン（対前年＋4.0%、＋7.9千トン）と対前年同期比でわずかに増加すると見通す。

異性化糖の供給量は、消費量に見合った量が供給されるものとして見通す。

(参考資料)

1. 砂糖及び異性化糖の需給総括表

砂糖年度	総需要量①		国内産糖生産（供給）量②					輸入量	②／①	1 人 当たり 消費量	異性化糖 需 要 量
		対前年比		てん菜糖			甘しゅ糖				
					白糖	原料糖					
	千トン	%	千トン	千トン	千トン	千トン	千トン	千トン	%	k g	千トン
昭和50	2,877	+5.6	449	224	224	—	213	2,351	15	25.6	—
55	2,614	▲10.7	765	535	535	—	223	1,548	29	22.3	432
60	2,655	+0.5	870	574	574	—	285	1,779	32	21.9	617
平成2	2,643	+0.4	865	644	527	116	212	1,693	32	21.3	725
7	2,435	▲1.5	842	650	491	159	183	1,606	35	19.4	733
12	2,293	▲0.3	730	569	446	123	153	1,483	32	18.1	741
13	2,277	▲0.7	840	663	471	192	170	1,405	37	17.9	761
14	2,296	+0.8	875	721	469	252	143	1,480	38	18.0	768
15	2,237	▲2.6	904	743	463	280	153	1,364	40	17.5	791
16	2,229	▲0.4	912	784	477	307	121	1,272	41	17.5	796
17	2,165	▲2.9	839	699	452	247	132	1,326	39	17.0	790
18	2,181	+0.7	800	643	451	192	148	1,346	37	17.1	801
19	2,197	+0.7	861	683	454	229	169	1,380	39	17.2	824
20	2,136	▲2.8	878	683	451	232	186	1,222	41	16.7	784
21	2,099	▲1.7	861	683	433	250	168	1,263	41	16.5	803
22	2,095	▲0.2	655	490	424	66	156	1,431	31	16.4	806
23	2,039	▲2.7	674	564	446	118	104	1,375	33	16.0	812
24	2,026	▲0.6	691	561	416	145	122	1,338	34	15.9	827
25	2,006	▲1.0	687	551	410	140	129	1,284	34	15.8	812
26	1,971	▲1.7	737	607	410	197	122	1,220	37	15.5	792
27	1,983	+0.6	813	676	423	253	129	1,235	41	15.6	818
28	1,957	▲1.3	688	505	400	105	173	1,214	35	15.4	832
29	1,921	▲1.8	794	656	432	224	128	1,111	41	15.2	832
30	1,895	▲1.4	745	614	401	213	120	1,183	39	15.0	824
令和元	1,779	▲6.1	788	650	415	235	127	1,030	44	14.1	785
2	1,769	▲0.6	783	630	384	246	142	1,025	44	14.1	750
3（見通し）	1,769	+0.0	795	639	386	252	145	955	45	14.1	764

注：1. 砂糖年度とは、当該年の10月1日から翌年の9月30日までの期間をいう。

2. 分蜜糖は精製糖ベースの数量、含蜜糖については製品ベースの数量、異性化糖は標準異性化糖（果糖55%ものの固形ベース）に換算した数量である。

3. 国内産糖生産量と輸入量の合計と総需要量の差は在庫変動である。

4. 国内産糖生産量の合計には含蜜糖生産量を含む。

5. 総需要量は、分蜜糖消費量、含蜜糖消費量及び工業用等の合計である。

6. 輸入量は、通関実績の数値である。

2. 国内産糖の生産動向

砂糖年度		作付面積 (ha)	ha当たり収量 (トン)	総生産量 (千トン)	分みつ糖原料率 (%)	歩留り (%)	産糖量 (千トン)
北海道産てん菜糖	23	60,419	58.71	3,547		15.92	565
	24	59,235	63.44	3,758		14.80	556
	25	58,188	59.04	3,435		16.05	551
	26	57,234	62.32	3,567		17.05	608
	27	58,682	66.89	3,925		17.25	677
	28	59,390	53.69	3,189		15.84	505
	29	58,139	67.10	3,901		16.83	657
	30	57,209	63.11	3,611		17.03	615
	元	56,344	70.74	3,986		16.34	651
	2	56,749	68.94	3,912		16.13	631
	3(見通し)	57,509	70.61	4,061		15.76	640

砂糖年度		収穫面積 (ha)	ha当たり収量 (トン)	総生産量 (千トン)	分みつ糖原料率 (%)	歩留り (%)	産糖量 (千トン)
鹿児島産甘しや糖	23	10,326	44.42	459	99.03	11.33	51
	24	9,997	43.20	432	99.07	12.09	52
	25	9,372	54.21	508	99.00	12.03	60
	26	10,138	46.39	470	98.88	11.18	52
	27	10,171	49.59	504	98.91	11.94	60
	28	10,020	63.49	636	99.05	12.19	77
	29	9,877	53.46	528	98.84	10.73	56
	30	9,436	47.97	453	98.79	11.43	51
	元	9,168	54.28	498	98.86	12.18	60
	2	9,598	54.40	522	98.97	12.11	63
	3(見通し)	9,661	56.24	543	98.91	11.93	64

砂糖年度		収穫面積 (ha)	ha当たり収量 (トン)	総生産量 (千トン)	分みつ糖原料率 (%)	歩留り (%)	産糖量 (千トン)
沖縄産甘しや糖	23	12,289	44.02	541	92.44	11.58	58
	24	12,996	51.97	675	91.97	12.18	76
	25	12,535	54.47	683	92.43	11.81	75
	26	12,736	54.06	689	92.12	11.99	76
	27	13,212	57.12	755	91.90	10.88	75
	28	12,938	72.44	938	92.50	12.07	105
	29	13,809	55.67	769	90.88	11.18	78
	30	13,145	56.49	743	90.46	11.16	75
	元	12,901	52.39	676	91.31	11.80	73
	2	12,871	63.23	814	91.20	11.64	86
	3(見通し)	13,907	58.03	807	90.43	12.00	88

(注)・ てん菜糖については糖業者調べ。甘しや糖については県庁調べ。
 ・ 産糖量は、てん菜糖は製品ベース、甘しや糖は産糖ベースの数量である。

３．加糖調製品の輸入量の推移

(単位：千トン、%)

砂糖年度 品 目	平成24		平成25		平成26		平成27		平成28		平成29		平成30		令和元		令和2		令和3 (10～4月)	
	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率
ココア調製品	88	▲ 5.0	91	2.6	98	8.2	90	▲ 7.9	108	20.0	101	▲ 7.1	99	▲ 1.9	99	0.3	96	▲ 3.0	60	4.5
調製した豆	74	▲ 0.8	71	▲ 3.5	66	▲ 7.2	64	▲ 3.2	60	▲ 6.7	60	▲ 0.2	59	▲ 1.0	57	▲ 4.3	56	▲ 0.4	27	▲ 25.0
コーヒー調製品	0	49.8	1	17.9	0	▲ 25.3	0	▲ 13.7	0	▲ 10.6	0	▲ 3.4	0	37.4	0	11.7	1	66.5	1	11.7
粉乳調製品	149	7.5	146	▲ 2.0	159	8.6	155	▲ 2.4	172	11.5	173	0.4	175	0.8	168	▲ 3.8	140	▲ 16.3	79	▲ 3.2
その他の調製品	193	0.2	198	2.4	201	1.6	200	▲ 0.7	195	▲ 2.3	192	▲ 1.8	192	▲ 0.2	181	▲ 5.7	176	▲ 2.6	103	▲ 3.6
合 計	505	1.2	506	0.3	524	3.5	509	▲ 2.9	536	5.3	526	▲ 2.0	524	▲ 0.2	505	▲ 3.8	470	▲ 6.9	269	▲ 4.5

資料：財務省「日本貿易統計」

注1：「その他の加糖調製品」の多くは、砂糖にソルビトール（ぶどう糖を原料とする糖アルコール）を混合した調製品である。

注2：P1の加糖調製品の需給見通しにおける実績値と数量が異なるのは、計上している加糖調製品が一部異なるためである。

4. 高甘味度人工甘味料の輸入量の推移

砂糖年度 品 目	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3	
	10～9月	10～9月	10～9月	10～9月	10～9月	10～9月	10～9月	10～9月	10～4月	
アスパルテーム	169,879 kg	185,112 kg	87,715 kg	71,117 kg	73,342 kg	57,679 kg	63,273 kg	60,821 kg	41,897 kg	前年同期比 124.9% 甘味度 200 倍
スクラロース	13,285 kg	15,689 kg	20,717 kg	20,585 kg	24,910 kg	37,545 kg	34,470 kg	33,085 kg	25,605 kg	前年同期比 197.7% 甘味度 600 倍
アセスルファムカリウム	544,616 kg	509,499 kg	505,462 kg	579,666 kg	495,751 kg	497,457 kg	499,657 kg	614,977 kg	319,404 kg	前年同期比 100.1% 甘味度 200 倍
合 計	727,780 kg	710,300 kg	613,894 kg	671,368 kg	594,003 kg	592,681 kg	597,400 kg	708,883 kg	386,906 kg	前年同期比 105.8%
	728 t	710 t	614 t	671 t	594 t	593 t	597 t	709 t	387 t	

資料：財務省「日本貿易統計」

5. 甘味需要量の推移

(単位:千トン、%)

砂糖年度 品 目	平成22		平成23		平成24		平成25		平成26		平成27		平成28		平成29		平成30		令和元		令和2	
	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率
砂糖	2,095	▲ 0.2	2,039	▲ 2.7	2,026	▲ 0.6	2,006	▲ 1.0	1,971	▲ 1.7	1,983	0.6	1,957	▲ 1.3	1,921	▲ 1.8	1,895	▲ 1.4	1,779	▲ 6.1	1,769	▲ 0.6
異性化糖	806	0.4	812	0.7	827	1.8	812	▲ 1.8	792	▲ 2.5	818	3.3	832	1.7	832	0.0	824	▲ 1.0	785	▲ 4.7	750	▲ 4.5
加糖調製品 (含糖量ベース)	341	3.0	363	6.4	366	0.8	368	0.7	383	3.9	371	▲ 3.0	393	5.8	384	▲ 2.3	382	▲ 0.4	368	▲ 3.7	344	▲ 6.5
甘味全体	3,242	0.3	3,214	▲ 0.9	3,219	0.2	3,186	▲ 1.0	3,146	▲ 1.3	3,172	0.8	3,182	0.3	3,137	▲ 1.4	3,101	▲ 1.1	2,932	▲ 5.4	2,863	▲ 2.4
一人当たり (kg)	25.4	0.0	25.2	▲ 0.8	25.3	0.4	25.1	▲ 0.9	24.8	▲ 1.1	25.0	0.8	25.1	0.4	24.8	▲ 1.2	24.6	▲ 0.9	23.3	▲ 5.2	22.8	▲ 1.9

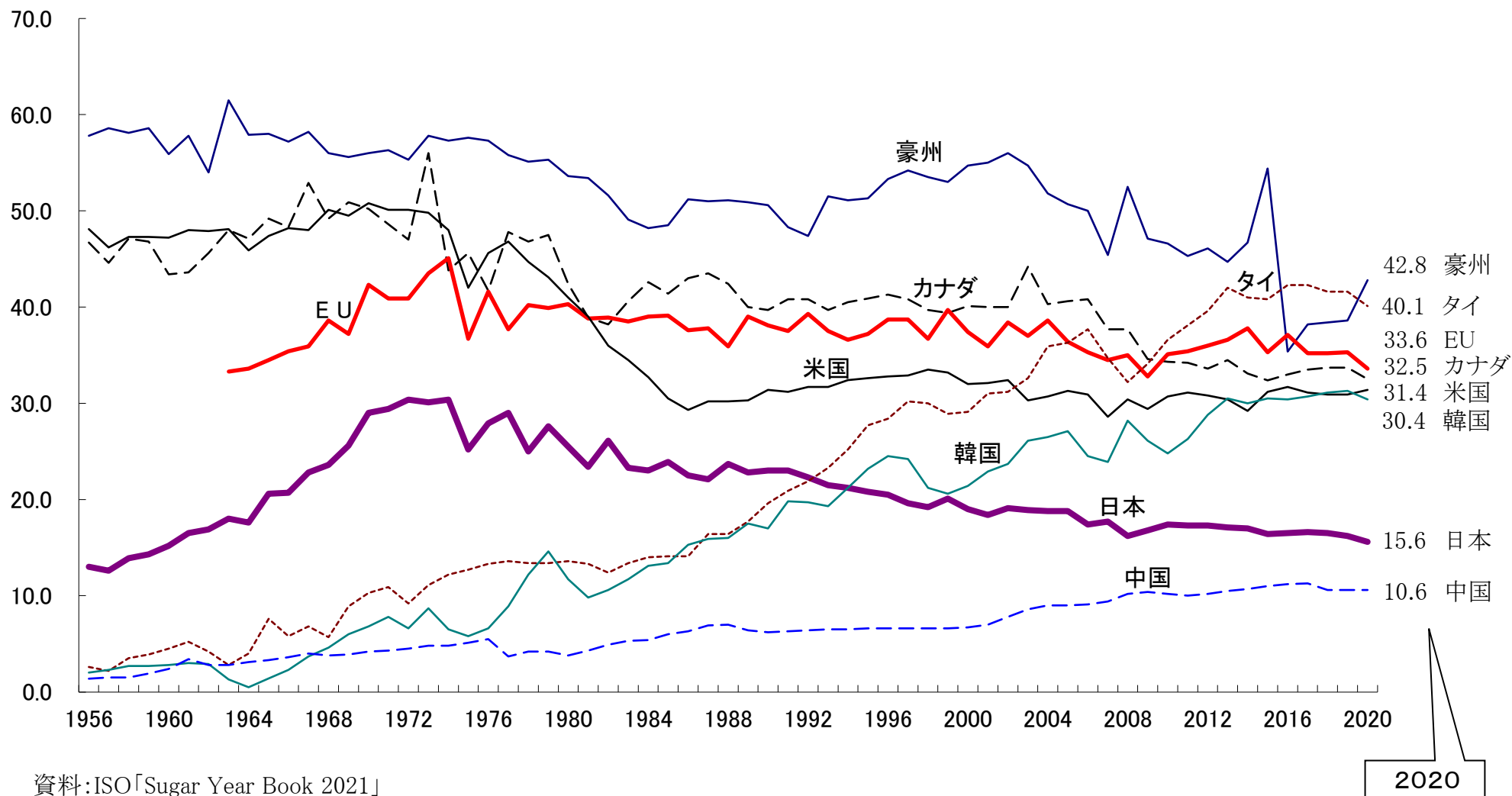
資料: 財務省「日本貿易統計」、農林水産省調べ

注: 1. 異性化糖は、標準異性化糖(果糖55%ものの固形ベース)に換算したものである。

2. 加糖調製品(含糖量ベース)は、加糖調製品に含まれる砂糖の量を推計したものである。

6. 砂糖の一人当たり消費量の国際比較

kg/人・年



資料:ISO「Sugar Year Book 2021」

注1:粗糖換算した暦年ベースの数値である。

注2:工業用等に使用する砂糖を含む。

7. 粗糖の輸入実績

(単位：千トン、%)

砂糖年度 国 名	平成25		平成26		平成27		平成28		平成29		平成30		令和元		令和 2		令和 3 (10～4月)	
	数 量	構成比	数 量	構成比	数 量	構成比	数 量	構成比	数 量	構成比	数 量	構成比	数 量	構成比	数 量	構成比	数 量	構成比
タイ	682	51.4	772	61.3	585	46.6	405	32.7	263	23.5	221	18.3	136	13.1	118	11.5	38	7.3
オーストラリア (粗糖)	447	33.7	279	22.1	127	10.1	53	4.3	44	3.9	-	-	-	-	-	-	-	-
オーストラリア (高糖度原料糖)	-	-	108	8.6	542	43.2	753	60.8	766	68.3	987	81.7	870	84.0	909	88.5	481	92.7
南アフリカ	136	10.2	15	1.2	-	-	-	-	27	2.4	-	-	30	2.9	-	-	-	-
ブラジル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
グアテマラ	-	-	85	6.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
フィリピン	63	4.7	-	-	-	-	27	2.2	21	1.9	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	1,328	100.0	1,259	100.0	1,255	100.0	1,237	100.0	1,122	100.0	1,208	100.0	1,036	100.0	1,027	100.0	519	100.0

資料：財務省「日本貿易統計」

注： 1. 甘しや粗糖（税番1701.11-190、平成24年1月からは1701.14-110）、てん菜粗糖（1701.12-100）及び高糖度原料糖（1701.14-200（豪州））の輸入数量である。

2. 四捨五入により計と内訳は必ずしも一致しない。

3. 「0」は単位未満である。

8. 砂糖の国際需給

(単位：千トン、%)

年 度 (10月～9月)	生 産 量		輸入量	輸出量	消 費 量		期末在庫量		在庫率 (期末在庫/消費量)
		対前年増減率				対前年増減率		対前年増減率	
13/14	181,474	▲ 1.5	63,689	64,632	176,305	2.4	77,870	5.7	44.2
14/15	180,607	▲ 0.5	64,459	65,067	179,013	1.5	78,857	1.3	44.1
15/16	174,182	▲ 3.6	70,485	73,974	179,861	0.5	69,690	▲ 11.6	38.7
16/17	179,359	3.0	70,504	72,038	180,588	0.4	66,928	▲ 4.0	37.1
17/18	194,299	8.3	69,628	71,465	183,319	1.5	76,071	13.7	41.5
18/19	184,699	▲ 4.9	64,187	66,036	182,264	▲ 0.6	76,658	0.8	42.1
19/20	180,359	▲ 2.3	69,690	73,249	181,237	▲ 0.6	72,221	▲ 5.8	39.8
20/21	180,138	▲ 0.1	70,066	70,932	180,683	▲ 0.3	70,810	▲ 2.0	39.2
21/22 (予想)	181,840	0.9	67,348	69,135	183,282	1.4	67,580	▲ 4.6	36.9

- (注) 1. (独) 農畜産業振興機構 調べ
2. 数量は粗糖ベースの数値である。
3. 新しい需給数値の発表がある度に過去の数値は修正される。

9. 国際糖価の推移

(1) 粗糖現物価格

(単位：セント/ポンド)

年 月	25	26	27	28	29	30	31/元	2	3	4
1	20.09	16.78	15.92	15.41	22.39	15.68	14.30	16.05	19.02	21.54
2	19.70	17.72	15.46	14.58	22.24	15.22	14.50	17.73	19.89	21.30
3	19.94	18.64	13.89	16.80	19.99	14.48	14.11	14.81	19.49	22.41
4	19.40	18.33	13.91	16.69	18.37	13.42	14.10	13.42	19.89	23.10
5	18.97	18.56	13.77	18.19	17.69	13.27	13.39	14.02	21.11	22.85
6	18.92	18.51	12.95	20.93	15.68	13.63	14.08	15.45	21.21	
7	18.42	18.11	12.93	21.25	16.10	12.73	13.68	15.44	21.39	
8	18.61	17.08	11.87	21.80	15.88	12.07	13.13	16.26	22.80	
9	19.03	15.87	12.70	23.40	16.20	12.73	12.88	15.95	22.75	
10	20.14	17.20	14.99	24.62	16.02	14.72	13.97	17.35	22.55	
11	19.05	16.76	15.90	22.62	16.79	14.49	14.36	18.06	22.68	
12	17.66	15.82	16.03	20.74	16.24	14.20	15.04	17.74	22.17	
平均	19.16	17.45	14.19	19.75	17.80	13.89	13.96	16.02	21.25	(22.24)

(注) H23.6までは、ニューヨーク取引所（インターコンチネンタル・エクスチェンジ）公表

H25.1までは東京穀物商品取引所調査、R2.3までは東京商品取引所調査、R2.4月以降は、
大阪堂島商品取引所調査の粗糖現物価格の月平均額である。

(2) 日本円に換算した価格

(単位：円/kg)

年 月	25	26	27	28	29	30	31/元	2	3	4
1	40	39	42	41	57	39	35	39	44	55
2	41	40	41	37	56	37	36	43	47	55
3	42	42	37	42	50	34	35	35	47	59
4	42	42	37	41	45	32	35	32	48	65
5	43	42	37	44	44	32	33	33	51	66
6	41	42	36	49	39	33	34	37	52	
7	41	41	35	49	40	32	33	37	52	
8	41	39	33	49	39	30	31	38	56	
9	42	38	34	53	40	32	31	37	56	
10	44	41	40	57	40	37	34	41	57	
11	42	43	43	54	42	37	35	42	58	
12	41	42	43	53	41	35	37	41	56	
平均	42	41	38	47	44	34	34	38	52	(60)

(注) 「(1) 粗糖現物価格」を日別円換算したものの月平均額である。

10. 国内糖価の推移

(1) 卸売価格の推移

(単位：円/kg)

年 月	25	26	27	28	29	30	31/元	2	3	4
1	183	186	186	184	193	190	188	188	188	202
2	183	186	186	186	193	190	188	188	188	205
3	183	186	186	188	196	190	188	188	189	205
4	183	186	186	188	196	190	188	188	193	205
5	183	186	186	188	196	190	188	188	193	205
6	183	186	186	188	196	190	188	188	193	
7	183	186	186	188	192	189	188	188	193	
8	183	186	186	188	190	188	188	188	199	
9	183	186	186	188	190	188	188	188	199	
10	183	186	184	189	190	188	188	188	199	
11	183	186	184	193	190	188	188	188	199	
12	186	186	184	193	190	188	188	188	199	
平均	183	186	186	188	193	189	188	188	194	(204)

(注) 1. 日本経済新聞の市中相場（東京、上白、大袋30kg入り）の月平均価格（消費税抜き）である。

(2) 小売価格の推移

(単位：円/kg)

年 月	25	26	27	28	29	30	31/元	2	3	4
1	203	199	202	198	199	198	195	197	198	203
2	205	201	207	199	197	199	201	199	195	207
3	206	196	203	198	200	199	202	198	196	206
4	205	208	202	200	201	199	202	198	194	209
5	209	206	200	199	202	199	202	198	197	212
6	206	204	201	200	202	199	200	196	199	
7	205	205	200	200	199	199	198	198	198	
8	203	204	197	198	200	200	199	197	199	
9	206	201	198	201	200	202	201	198	199	
10	206	205	197	201	200	201	201	195	200	
11	201	202	199	198	197	198	199	195	201	
12	197	203	197	195	194	195	196	196	201	
平均	204	203	200	199	199	199	200	197	198	(207)

(注) 1. 総務省統計局発表の東京都区部の小売価格（上白、1kg入り）である。

11. 砂糖の用途別消費動向

(単位:千トン、%)

会計年度	平成19		平成24		平成25		平成26		平成27		平成28		平成29		平成30		令和1		令和2	
用途	消費量	構成比	消費量	構成比	消費量	構成比	消費量	構成比	消費量	構成比	消費量	構成比	消費量	構成比	消費量	構成比	消費量	構成比	消費量	構成比
菓 子 類	541	24.6	487	24.1	493	24.1	496	24.7	502	25.2	505	25.6	507	26.2	505	26.4	505	26.7	473	26.4
清 涼 飲 料	392	17.8	351	17.4	352	17.2	342	17.1	345	17.3	350	17.8	350	18.1	352	18.4	356	18.9	337	18.8
家 庭 用	288	13.1	248	12.3	235	11.5	236	11.8	220	11.1	213	10.8	209	10.8	204	10.7	194	10.3	181	10.1
パ ン 類	212	9.6	209	10.4	207	10.1	208	10.3	208	10.4	207	10.5	209	10.8	207	10.9	208	11.0	198	11.1
小 口 業 務 用	198	9.0	196	9.7	213	10.4	184	9.2	199	10.0	194	9.8	179	9.2	142	7.4	140	7.4	114	6.4
漬物・佃煮・ねり製品等	129	5.9	117	5.8	115	5.6	112	5.6	110	5.5	109	5.5	105	5.4	105	5.5	106	5.6	104	5.8
調 味 料	92	4.2	95	4.7	97	4.7	97	4.8	97	4.9	97	4.9	98	5.1	99	5.2	99	5.2	99	5.5
乳 製 品	130	5.9	129	6.4	120	5.9	114	5.7	104	5.2	95	4.8	90	4.6	92	4.8	91	4.8	89	5.0
缶 詰 ・ ジ ャ ム 等	56	2.6	51	2.5	50	2.4	50	2.5	49	2.5	49	2.5	49	2.5	48	2.5	47	2.5	47	2.6
酒 類	34	1.6	36	1.8	36	1.8	38	1.9	39	2.0	39	2.0	39	2.0	38	2.0	38	2.0	37	2.1
冷 菓	32	1.5	32	1.6	32	1.5	31	1.5	30	1.5	31	1.6	32	1.6	33	1.7	31	1.6	31	1.7
冷 凍 食 品	17	0.8	17	0.9	17	0.9	18	0.9	18	0.9	18	0.9	19	1.0	19	1.0	19	1.0	18	1.0
医 薬 品	15	0.7	14	0.7	13	0.6	13	0.6	12	0.6	12	0.6	12	0.6	12	0.6	12	0.6	11	0.6
そ の 他	66	3.0	35	1.8	66	3.2	68	3.4	58	2.9	53	2.7	41	2.1	56	3.0	43	2.3	50	2.8
合 計	2,202	100.0	2,017	100.0	2,045	100.0	2,006	100.0	1,991	100.0	1,971	100.0	1,939	100.0	1,911	100.0	1,887	100.0	1,789	100.0

(注)平成29年度までは精糖工業会、平成30年度以降は農畜産業振興機構調べ。

12. 加糖調製品の用途別消費動向

(単位:千トン、%)

用途	会計年度	平成30		令和1		令和2	
		消費量	構成比	消費量	構成比	消費量	構成比
菓 子 類		257	40.2	245	39.6	238	40.9
清 涼 飲 料		75	11.7	73	11.7	67	11.5
パ ン 類		78	12.2	78	12.7	74	12.7
漬物・佃煮・ねり製品等		38	6.0	38	6.1	35	6.1
調 味 料		70	10.9	67	10.9	60	10.4
乳 製 品		43	6.6	42	6.7	36	6.1
缶 詰 ・ ジ ャ ム 等		29	4.6	28	4.5	26	4.5
酒 類		0	0.0	0	0.1	0	0.1
冷 菓		40	6.3	38	6.2	37	6.3
そ の 他		10	1.5	9	1.5	9	1.5
合 計		639	100.0	618	100.0	582	100.0

(注)農畜産業振興機構調べ。

13. 異性化糖の生産量等の推移

(1) 生産量の推移

(単位:千トン)

砂糖 年度	固形物 換算数量	標準異性化 糖換算数量	(参考)製品 ベース数量
18	822	801	1,160
19	850	824	1,193
20	816	784	1,142
21	822	803	1,153
22	844	806	1,182
23	843	812	1,179
24	862	827	1,203
25	847	812	1,183
26	840	792	1,171
27	852	818	1,204
28	883	832	1,232
29	883	832	1,227
30	873	824	1,213
R元	830	785	1,155
R2	804	750	1,117

- (注) 1. 農林水産省調べ。
2. 標準異性化糖とは、果糖分55%換算の固形ベースをいう。
3. 製品ベースには、水分、砂糖等が含まれる。

(2) 製品の用途別販売数量

(単位:千トン、%)

砂糖年度 用途	23		24		25		26		27		28		29		30		R元		R2	
	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率
清涼飲料	564	47.7	597	49.6	580	49.0	581	49.6	603	50.0	628	51.1	638	52.0	646	53.3	584	50.4	548	49.2
乳性飲料	93	7.9	95	7.9	91	7.7	92	7.9	99	8.2	103	8.4	97	7.9	91	7.5	105	9.0	114	10.2
調味料	96	8.1	96	8.0	92	7.8	90	7.7	94	7.8	104	8.4	105	8.6	105	8.6	112	9.6	116	10.4
酒 類	95	8.0	94	7.9	91	7.7	90	7.7	90	7.5	101	8.2	108	8.8	102	8.4	112	9.7	108	9.7
パン類	66	5.6	67	5.6	66	5.6	63	5.4	64	5.3	65	5.3	63	5.2	64	5.3	64	5.5	62	5.6
菓子類	27	2.3	27	2.2	27	2.3	26	2.2	29	2.4	29	2.4	28	2.3	27	2.3	25	2.2	26	2.3
冷 菓	33	2.8	31	2.6	28	2.3	23	2.0	23	1.9	25	2.0	25	2.1	27	2.2	26	2.3	27	2.4
漬 物	24	2.0	23	1.9	24	2.0	24	2.0	23	1.9	23	1.9	22	1.8	22	1.8	22	1.9	23	2.0
缶詰類	9	0.8	8	0.7	9	0.7	8	0.7	7	0.6	7	0.5	7	0.5	6	0.5	7	0.6	6	0.6
乳製品	8	0.7	7	0.6	8	0.7	8	0.7	8	0.7	7	0.6	8	0.6	8	0.6	7	0.6	6	0.5
医 薬	6	0.5	5	0.4	5	0.4	4	0.3	4	0.3	4	0.4	2	0.1	2	0.1	2	0.2	1	0.1
その他	161	13.6	152	12.6	162	13.7	162	13.8	162	13.4	133	10.8	123	10.0	113	9.3	93	8.0	77	6.9
合 計	1,181	100	1,202	100	1,182	100	1,171	100	1,206	100	1,229	100	1,228	100	1,212	100	1,159	100	1,115	100

- (注) 1. 用途のその他には、ジャム、佃煮、練り製品、飼料などが含まれる。
2. ラウンドの関係で、内訳と合計が一致しない場合がある。
資料: 農林水産省調べ。

(3) 異性化糖の価格の推移

(単位:円/kg)

年 月	26		27		28		29		30		R1		R2		R3		R4	
	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%
1	136.5	142.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	146.5	152.5
2	134.5	140.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	146.5	152.5
3	134.5	140.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	146.5	152.5
4	134.5	140.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	139.5	145.5	146.5	152.5
5	134.5	140.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	141.5	147.5		
6	134.5	140.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	141.5	147.5		
7	134.5	140.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	141.5	147.5		
8	134.5	140.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	141.5	147.5		
9	134.5	140.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	141.5	147.5		
10	134.5	140.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	142.5	148.5		
11	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	146.5	152.5		
12	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	146.5	152.5		
平均	134.2	140.2	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	139.8	145.8	(146.5)	(152.5)

(注) 日本経済新聞による東京月央価格。

砂糖の国別需給予想(2021砂糖年度)

(単位:千トン)

順位	生産		輸出		輸入	
	国	数量	国	数量	国	数量
	シェア	前年比	シェア	前年比	シェア	前年比
1	インド	36,200	ブラジル	24,015	中国	6,200
	19.9%	+ 2,308	34.7%	▲ 6,525	9.2%	▲ 926
2	ブラジル	34,053	インド	9,000	インドネシア	6,020
	18.7%	▲ 6,419	13.0%	+ 557	8.9%	+ 394
3	中国	10,700	タイ	7,440	アメリカ合衆国	2,700
	5.9%	▲ 894	10.8%	+ 3,323	4.0%	▲ 228
4	タイ	10,000	オーストラリア	3,064	アルジェリア	2,465
	5.5%	+ 2,259	4.4%	▲ 447	3.7%	▲ 45
5	アメリカ合衆国	8,566	フランス	2,200	バングラデシュ	2,440
	4.7%	+ 198	3.2%	+ 469	3.6%	+ 116
6	パキスタン	6,890	ドイツ	1,775	マレーシア	2,226
	3.8%	+ 630	2.6%	+ 135	3.3%	+ 22
7	ロシア	6,171	グアテマラ	1,763	韓国	1,975
	3.4%	+ 453	2.6%	+ 296	2.9%	+ 43

順位	生産		輸出		輸入	
	国	数量	国	数量	国	数量
	シェア	前年比	シェア	前年比	シェア	前年比
8	メキシコ	6,050	メキシコ	1,674	ナイジェリア	1,870
	3.3%	+ 201	2.4%	+ 474	2.8%	▲ 52
9	ドイツ	4,691	アラブ首長国連邦	1,253	イタリア	1,629
	2.6%	+ 298	1.8%	▲ 90	2.4%	+ 44
10	オーストラリア	4,341	ポーランド	864	アラブ首長国連邦	1,565
	2.4%	+ 44	1.2%	+ 154	2.3%	▲ 69
参考 1	世界計	181,840	世界計	69,135	世界計	67,348
	100.0%	+ 1,702	100.0%	▲ 1,797	100.0%	▲ 2,718
参考 2	日本	812	日本	3	日本	1,000
	0.4%	▲ 2	0.0%	+ 1	1.5%	▲ 58

- 注) 1. (独)農畜産業振興機構 調べ
 2. 2021砂糖年度(2021年10月～2022年9月)における予想数値に基づく上位10カ国。
 3. 数量は粗糖ベースの数値である。
 4. 新しい需給数値の発表がある度に過去の数値は修正される。

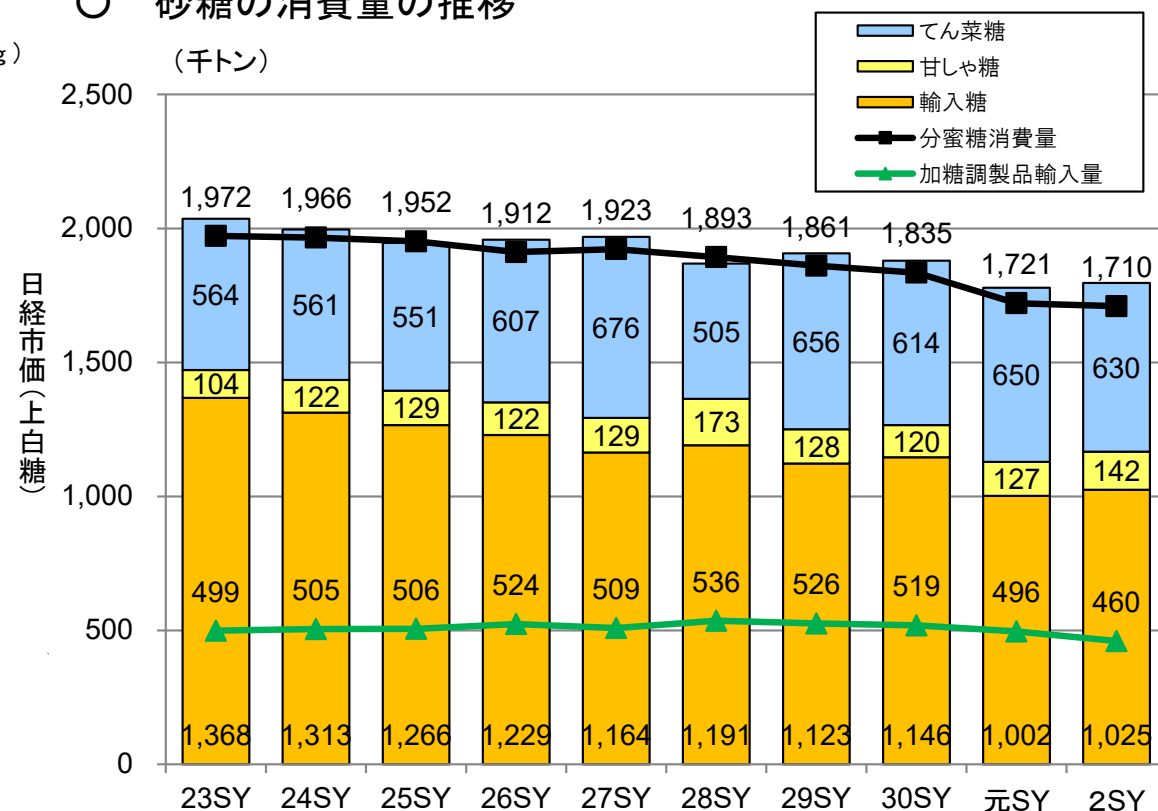
- 砂糖の国際相場は、令和元年10月以降、世界的な供給過剰予測から供給逼迫予測に転じたことで、令和2年2月には17.73セント/ポンドまで上昇したものの、新型コロナウイルスによる景気後退への懸念等に伴い令和2年4月には13.42セント/ポンドまで下落した。その後、主要産地における霜害や原油相場の上昇に伴うエタノールへの転換等から再び上昇し、令和4年5月には22.85セント/ポンドとなった。
- 日経市価（砂糖卸売価格）は、粗糖の相場を反映して、令和3年3月に4年ぶりに値を上げた後、更に8月及び令和4年1月に6円/kg値を上げ、直近では205円/kgで推移している。
- 砂糖消費は、消費者の低甘味嗜好や新型コロナウイルス感染症拡大による外出自粛等に伴う外食及びインバウンドをはじめとした国内需要減退の影響により減少傾向で推移している。

○ 砂糖の相場の推移



注1：小売価格は、総務省統計局調べ。
 注2：日経市価は、日本経済新聞の市中相場（東京、上白、30kg大袋入り）の価格（消費税抜き）で、各月の平均値。
 注3：粗糖現物価格は、令和2年3月までは東京商品取引所調査の粗糖現物価格であり、令和2年4月以降は大阪堂島商品取引所調査の粗糖現物価格（いずれも各月の平均値）。

○ 砂糖の消費量の推移



資料：農林水産省「砂糖及び異性化糖の需給見通し」